

2026年

唐津街道を歩く

江戸時代、福岡藩の主要街道『唐津街道』を博多・福岡・唐人町と三編連続でめぐります。

古地図を紐解き、参勤交代の跡や黒田家ゆかりの残り香を訪ねて、知的なる時空の旅へ皆さんをお誘いいたします。

第3弾

唐人町編

唐人町から西新へ

- ・城下を出て旅人相手に商売したのが始まり?唐人町商店街
- ・唐津街道はなぜ左折?
- ・天然の生け簀 梁橋跡
- ・福岡藩勤王の志士
平野國臣を祀る平野神社
- ・福岡藩の儒学者貝原益軒の銅像とお墓がある金龍寺

2027年

2/26,27

唐人町

第2弾

福岡編

西中島橋から福岡城へ

- ・福岡城下へ入る防衛の枡形門跡
- ・福岡出身の総理大臣 廣田弘毅生誕之地
- ・黒田家ゆかりの 禅宗古刹 安国寺
- ・黒田家濱町別邸跡
- ・藩校 東学問所跡 (現在の修猷館)

10/23,24

福岡城

第1弾

博多編

崇福寺から鏡天満宮へ

- ・黒田家菩提寺・崇福寺:
里帰りを待つ城門の記憶
- ・刈萱石堂丸物語の石堂地蔵
- ・“濡れ衣を着せる”という言葉の由来となった塚
- ・博多の防衛の要、お寺と石堂川
- ・道真公上陸の地と伝わる 綱敷天満宮

6/26, 27

博多

中洲

福岡

江戸時代後期の博多・福岡

文化9 (1812)年「福岡城下町・博多・近隣古図」(九大附属図書館所蔵)に追記